

銅山だより

No. 78
発行 平成27年8月
国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所
銅山川砂防出張所

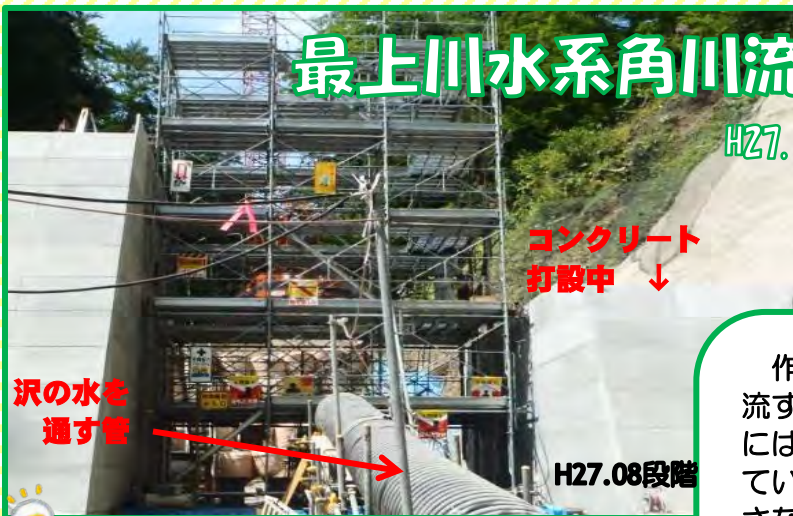
銅山川砂防出張所マスコット
リンどん→



平成27年度

工事の紹介

その1



最上川水系角川流域鍋嶽沢砂防堰堤工事

H27. 2. 20~H27. 11. 5 (株)新庄・鈴木・柴田組

本工事は、土砂流出を防ぐための砂防堰堤を造成するものです。今年度は、砂防堰堤本体の完成を目指します。

現場代理人
高橋慎吾さん



作業場所は、角川へ合流する鍋嶽沢です。角川には鮎や鮭が多く生息している事から、河川を汚さないように細心の注意をはらい施工をしております。地域及び環境への配慮を怠らず工事を進めてまいります。

堰堤は、右半分を造るときは、左側に沢の水を切り廻して通すようにしているんだよ。川の流れを止めずに、左右交互にコンクリートを高さ1mずつ流して造っているんだ！

最上川水系銅山川流域肘折地区法面对策工事

H27. 3. 26~H27. 11. 12 沼田建設(株)

本工事は、平成24年に崩落した法面を、法枠工とアンカー・鉄筋挿入工で補強して、更なる崩落を防止するものです。

現場代理人
山崎佳祐さん



これは鉄筋を挿入するためのボーリング機械の足場作りをしている様子だよ。

急斜面での非常に危険な作業になります。二本の命綱を使用することを徹底し、安全に努め施工しております。また、近くに温泉街があることから、一般の方の通行の迷惑にならないよう注意し、工事をすすめてまいります。



安全に作業を行うため、命綱を二本使って作業している様子

H27.08段階

H27.07段階

↓ 肘折法対策工事現場にて、高校の先輩でもある沼田建設（株）の菅さんから工事の説明を受ける様子

インターンシップで砂防を学ぶ

6月30日から7月2日の三日間、神室産業高校の生徒がインターンシップ（就業体験学習）として、新庄河川事務所に来てくれました。
銅山管内においては、豊牧排水トンネル、肘折希望大橋、肘折砂防堰堤、肘折法対策工事現場を見学。真剣に話を聞いて、質問する姿が見られました。



出張所長 神室産業高校生 沼田建設（株）菅さん



← 豊牧排水トンネル



肘折希望大橋 →

↓ 現場見学後、感想をいただきました。

肘折法対策工事の規模の大きさに衝撃を受けました。高校の先輩でもある菅さんの、「土木は地図に残る仕事で、とてもやりがいを感じる」という言葉が心に残りました。

今回の経験が、今後の進路を決める際の参考になれば幸いです。雨の中での見学、お疲れさまでした。



豊牧地区の未来を語る



7月28日、大蔵村四ヶ村開発協議会・大蔵村役場・新庄河川事務所間で、「国交省と語る会」が開催されました。当日は地域の代表の方々に集まっていただき、豊牧地区の現状や課題について多くの意見が交わされました。

東北地方整備局長表彰



7月16日、平成26年度「銅山川流域肘折護岸工事」を施工した沼田建設（株）が、優良工事施工会社として東北地方整備局長から表彰されました。



～ ぼたる火コンサート in 四ヶ村 ～

8月1日、直轄地すべり対策事業概成地区内にある四ヶ村の棚田において、ぼたる火コンサートが開催されました。ぼたる火が灯る幻想的な棚田で、1500人の観客がオカリーナの演奏などを楽しみました。



★お問い合わせ先★

新庄河川事務所 銅山川砂防出張所

「銅山だより」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問などをお待ちしております。お気軽にご連絡ください♪



「昭和50年 真室川災害」 ～あれから40年～

〒996-0212
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL：0233-75-2204
FAX：0233-75-3023
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou>

ホームページはこちら ↓

